

平成29年度 「地域志向教育研究 ともいき研究助成事業」募集要項

(住民参画型/産官学協働型)

1. 趣旨

本事業は、自治体職員、団体・企業、地域住民が研究員として参画する「住民参画型」ならびに「産官学協働型」の共同研究を推進し、個別課題について、より深く解決策を模索する地域志向研究を募集いたします。

特に本学の学問特性を生かし、地域福祉・保育(家庭児童福祉・保育)・学校教育(小中高大連携・郷土教育・観光学習)・メンタルヘルス(復職支援・自殺予防)などの分野や、観光、商店街、まちづくり、中小企業研究・地場産業、都市経営などの共同研究を充実させ、地域課題解決に取り組みます。

2. 募集対象

(1) 「住民参画型」共同研究・・・(I) 30万円(上限/1年間)【3件募集】、(II) 50万円(上限/1年間)【1件募集】

地域住民とともに地域ニーズを汲み取り、地域住民が主体となり地域志向研究に継続的に取り組める仕組みづくりを推進し、地域課題に取り組む研究に対し、経費補助を行います。

(2) 「産官学協働型」共同研究・・・(I) 30万円(上限/1年間)【3件募集】、(II) 50万円(上限/1年間)【1件募集】

本学・企業・行政が連携し、各々の領域において単独で解決が困難である地域課題に対し、それぞれのリソースを持ち合わせることによって新たな解決方法を模索する研究に対し、経費補助をいたします。

◎「住民参画型」「産官学協働型」共同研究に申請される際、学外の研究分担者の団体概要や所属がわかる資料を必ず添付してください。ただし、行政の場合は不要といたします。

- ・ 研究期間は、2017年5月1日から2018年3月31日までとし、研究成果を還元する地域は、京都府宇治市、京都市伏見区とします。
- ・ 研究成果については、学内外で積極的に還元を図ること。※1
- ・ 研究代表者は、本学専任教員(特任も含む)とし、共同研究のとりまとめをおこない、本補助事業の予算運営責任者を務めることとします。
- ・ 「住民参画型」には地域住民が、「産官学協働型」には、学内外の研究者以外にも、企業・行政が研究分担者として参加することを必須とします(申請段階では、見込みでも構いません)。また、産官学協働型は、産学もしくは官学の協働も可能です。なお本学職員を研究分担者に含むことができます。
- ・ 研究分担者のうち、地域協働研究教育センターの客員研究員とする場合の手続きについては、別紙「地域協働研究教育センター客員研究員の招聘に際して」を参照ください。なお客員研究員は採択後に申請・追加申請することも出来ます。
- ・ 「住民参画型」「産官学協働型」共同研究ともに同一教員が研究代表者として申請することは可能とします。ただし、重複応募した場合、採択される研究は各年度1件に限ります。
- ・ 昨年度に採択された共同研究についても、申請することが可能です。※2
- ・ 経費の用途については、本事業遂行のために必要なものに限ります。なお、「PCやプリンター、事務机等の本事業以外にも使用することが想定されるもの」「研究代表者や研究分担者への謝金」などの支出は出来ません。予算執行の詳細については、フィールドリサーチオフィス(電話:0774-25-2630(内線:2630) e-mail: fro@po.kbu.ac.jp)までお問合せください。

【使途例】

事務用・教育活動用の消耗品(ソフトウェア・図書・書籍、事務用品等)、謝金(講師謝金、資料収集等の学生アルバイト代等)、旅費交通費(交通費、宿泊費等)、印刷製本費(資料のコピー代や製本経費等)、会議費(会議・シンポジウム等の開催経費、会場利用料等)、通信運搬費(郵便料等)、その他(学会参加費、レンタカー代等)

※1) 年に一度以上、ともいき講座(研究会メンバー以外の一般・学生に公開する講座、研修会、セミナー等)、まちづくりミーティングを行うこと

※2) 過去に採択され、継続を希望する研究プロジェクトについては、過去の研究成果を審査の際に考慮します。

<応募資格>※「平成26年度大学改革推進等補助金説明会」資料より

- ・ 教育・研究・社会貢献を地域志向に改革しようとする常勤教員であること
- ・ 他から類似の経費の助成を受けていないこと

<研究費使用条件>※「平成26年度大学改革推進等補助金説明会」資料より

- ・ 本事業に必要な活動であること
- ・ 年度末に、活動及び改革状況に関する成果等を提出すること（報告書の提出および報告会にて研究成果を発表）
- ・ 年度末に領収書など経費の用途、金額を証明できる書類等を提出すること

3. 応募手続き

(1) 申請書入手方法

<学内>

教員MLにて、申請書データ等を配信いたします。または直接フィールドリサーチオフィスまでご連絡ください。

<学外>

本学HPよりダウンロードいただくか、または直接フィールドリサーチオフィスまでご連絡ください。

(2) 応募方法

必要事項を記入した所定の申請書（word）を下記まで電子データと現物にて提出ください。

提出先：京都文教大学 フィールドリサーチオフィス

e-mail：fro@po.kbu.ac.jp

(3) 応募期間

<学内> 2017年2月15日（水）～2017年3月31日（金）

<学外> 2017年2月15日（水）～2017年3月10日（金）

4. 選定方法と選定結果について

(1) 選定方法

地域協働研究教育センター所員会議において申請書類を選定し、COC推進委員会の議を経て、学長が最終決定をいたします。

- I. 取組目的や内容が地域ニーズに応えるものになっているか
- II. 地域課題を解決するために適切なメンバーでの研究になっているか
- III. 研究成果が、本学の学生教育に還元される仕組みが工夫されているか
- IV. 研究成果が、社会貢献に還元される仕組みが工夫されているか
- V. 研究成果が、広く発信され、地域課題の解決に役立つ仕組みが工夫されているか
- VI. 新規の地域課題を把握し、研究テーマに取り入れる仕組みができているか

(2) 選定通知

2017年4月下旬に、メールにて通知します。その後、共同研究実施にかかる説明会などに参加していただきます。

5. 問合せ先

京都文教大学フィールドリサーチオフィス

電話：0774-25-2630（内線：2630） e-mail：fro@po.kbu.ac.jp